

喀痰細胞診のすすめ

レントゲンを撮ったら大丈夫!?

いえいえそうではありません。

胸部レントゲン写真だけでは判りにくい、隠れた場所（心臓の裏側などに隠された部分など）の肺がんの検査には喀痰検査が非常に重要な検査なのです！



下記の①～②の質問に1つでも当てはまれば、喀痰細胞診をおすすめします！

- ①50歳以上で、1日の喫煙本数×喫煙年数が600以上である
- ②60歳以上で、タバコを吸ったことがある、もしくは吸っている

***血痰がでたことがある方は、早めに医療機関を受診しましょう！**

◆検査は、とても簡単です◆

喀痰細胞診は痛みのない簡単な検査で、**肺門型のがんの発見に有効です。**
(肺門型の早期がんは、胸部X線検査では発見しづらいますが、
喀痰にがん細胞がでてくるため、喀痰細胞診が有効です。)

○肺がんの特徴○

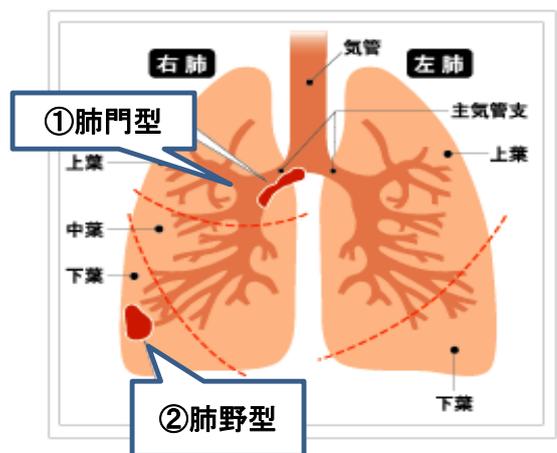
2つのタイプの肺がんがあります。

①肺門型

特に喫煙の影響が大きい中心部の気管支に発生するもの。

②肺野型

非喫煙者にも多い肺の末梢に発生するもの。



【自己負担金】 700円

【申し込み先】 医療機関窓口